

迎春

あけまして おめでとうございます



※ 昨年1年間にお誕生日おめでとうコーナーに応募があった子どもたちです（掲載分は除く）。

市報

かすか

感性発信都市・かすが

No.676

平成12年

1月1日号

新年あけまして

おめでどうござります



市民の皆さまには希望に満ちた晴れやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は西暦2000年。千年の節目にあたる歴史的な年であり、21世紀への出発点としての大事な年でもあります。私は、昨年5月の市長就任以来今日まで、皆さまの温かいご支援とご協力を大きな力として、市政の推進に全力で取り組んでまいりました。年が改まり決意を新たにしているところでもあります。

さて近年、わが国はさまざまな面で転換期にさしかかり、既存の制度では対応できない局面にたたされています。同様に行政を取り巻く環境も大きく変化しており、たいへん厳しい状況にあります。

本市におきましても、少子・高齢社会への対応は避けて通れない最優先の課題となっております。とりわけ、介護保険制度は、さまざまな課題を抱えながらも、高齢者やその家族を社会全体で支えようという基本理念のもとに、本年4月にスタートいたします。また、地方分権はいよいよ本格的な実行段階へと移り、分権時代の国と地方との新たな関係が築かれ、これまでの中央集権型行政システムは大きく転換されようとしています。

このような状況を踏まえまして、私は、これからもさまざまな課題に対して市民の皆さまと一体となって、「市民と共に創る見える市政」を基本に、個性豊かで活力に満ち、快適でゆとりのある春日の街づくりの実現を目指してまいります。

引き続き、市民の皆さまのご理解ご協力を賜りますようお願い申しあげまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成十二年元旦

春日市長

井上澄和

TOPICS トピックス

学校も保護者も
がんばっています

3団体が
文部大臣賞
などを受賞

天神山小学校、春日西小学校父母教師会、春日野中学校父母教師会の3団体が、このほど、それぞれの活動の功績をたたえられ、表彰されました。



天神山小学校

保健体育の指導研究

全国学校体育研究大会で表彰

天神山小学校では、「体力づくり、休まず・止まらず・少しずつ」というスローガンのもとに、開校以来19年間におよぶ独自の健康教育を実践してきました。

薄着、はだしを中心とした日常生活や、急歩・わんぱくウォークなどの取り組みにより、基礎体力の向上を目指してきました。また、思いやりの心をはぐくむ心の健康教育にも力を入れていきます。

こうした活動が認められ、今回は10年前に続いて、2度目の受賞となりました。



わんぱくウォーク

20歳がスタート。国民年金

国民年金加入は、大人への第一歩です

年金教育資金貸付制度

20歳になると、学生も含めすべ
ての人が、なんらかの公的年金制
度に加入しなければなりません。

会社に勤めている人は厚生年金
へ、公務員などは共済組合へ、そ
して、それ以外の人は「国民年金」
への加入となります。

国民年金は、20歳から60歳まで
の40年間加入し、保険料をきちんと
納めることで満額の年金がもら
えます。

加入の手続きが遅れると、将来、
自分が受け取る年金額が少なくな
ったり、最悪の場合、もらえなく
なったりします。

また、国民年金に加入してい
ても、保険料を納めていないと、病
気や事故などで何らかの障害を持

つようになつた場合にもらえるは
ずの「障害年金」がもらえません。

「国民年金」は世代と世代の支
え合により成り立つ仕組みです。

皆さんの納める保険料は、親の
世代の老後を支え、自らの老後
にも備えるもので。

また国民年金の加入手続きをし
ていない人は、急いで市役所の国
保年金課年金担当で加入の届け出
をしてください。

国民年金保険料(平成11年度)

月額 13,300円

※ 将来もらう年金額に上乗せす

る付加給付の制度もあります

(月額4000円)

※ 詳しくは、国民年金住宅福祉協
会(☎291-0331)まで問い
合わせください。
(国民年金課年金担当)

皆さんが納める保険料が、教育
を応援します。

利用できる人 国民年金に加入し
ている人で、保険料を10年
以上納めている人

貸付限度額 学生1人につき50万
円

利息 年2・2%

入学金、授業料、家賃およ
び在学中の保険料など

返済期間 10年以内

※ 詳しくは、国民年金住宅福祉協
会(☎291-0331)まで問い
合わせください。

20歳の晴れの門出を祝って成人式を行います。
新成人の皆さんの参加をお待ちしています。

日時 1月10日(日)

▽開場 午前9時30分から ▽開式 午前10時から

会場 ふぶあい文化センタースプリングホール(大谷6-24)

対象 昭和54年4月2日から同55年4月1日までに生まれた人で、
住民登録をしている人(案内状を送付します)

※ 住民登録をしていない新成人の人でも、式典への参加は自由で
す。ただし、記念品はありません。

なお、会場が狭いため人増できない場合があります。

問い合わせ先 社会教育課 ☎(55)4121

平成12年 春日市成人式



春日西小学校父母教師会

子どもたちの安全な環境を願う活動 文部大臣賞を受賞

春日西小学校父母教師会では、
子どもたちの健全な成長を願い、
さまざまな取り組みを行ってきま
した。

特に、すべての会員が、年に1
時間程度は何らかの活動を行う、一
人一役運動や、下校時間帯のパ
トロールをはじめ、子どもの安全
のための、地域に根ざした地道な
活動が評価され、今回の受賞とな
りました。



春日野中学校父母教師会

家庭や地域に開かれた学校を目指しての活動 日本PTA全国協議会より表彰

春日野中学校父母教師会では、
学校と連携を図り、学校と家庭
地域の交流のかけ橋となるよう、
積極的な活動を行ってきました。

最近では、保護者が講師となっ
て授業を行ったり、親子で聴く教
育講演会、保護者参加の体育会な
ど、「親子のふれあい」に力を入
れてがんばっています。

このように、家庭や地域に開か
れた学校を目指しての活動の成果
が評価され、表彰されました。



男女平等 作文コンクール 優秀賞決まる

市内の小・中・高校生を対象に募集した「男女平等作文コンクール」の優秀賞が決まりました。

719点の応募の中から、

優秀賞に選ばれた6人に、12月3日、それぞれの学校で、井上市長から賞状と記念品が贈られました。

小学生の部

植方琴美さん

(天神山小学校3年)

桃北寛子さん

(大谷小学校6年)

中学生の部

秋 裕子さん

(春日野中学校3年)

白尾徳海さん

(春日野中学校3年)

高校生の部

池田アールハイドさん

(春日高等学校1年)

植村菜穂さん

(春日高等学校1年)

優秀賞に選ばれた皆さんの男女平等に対する熱い思いがこめられた作品を紹介します。



△井上市長から賞状を受ける植村さん(手前)と池田さん

男女共同参画都市宣言

私たちは、性の違いにかかわらず、互いを一人の人間として思いやり、市民一人ひとりが豊かなライフスタイルを創造するまち「かすが」の実現をめざして、ここに男女共同参画都市を宣言します。

1 男女がともに、性の違いを超えて互いを尊重し、多様な個性と生き方を認め合うまち「かすが」をめざします。

1 男女がともに、一人ひとりの能力を発揮し、社会のあらゆる分野に参画できるまち「かすが」をめざします。

1 男女がともに、一人の人間として自立し、輝きながら生き生きと暮らせるまち「かすが」をめざします。

1 男女がともに、平和で豊かな社会の実現を願い、その思いを世界に広げるまち「かすが」をめざします。

平成11年9月24日

春日市

※ この「男女共同参画都市宣言」は、平成11年9月議会において議決されました。

(入権女性政策課)

男女平等への第一歩



春日野中学校3年
秋 裕子

「それって、男女差別やん」昔、だれかが言った言葉を私は思い出した。
そう、あれは私がまだ小学校低学年のころ。休み時間に外で遊ぶためボールの取り合いを女子と男子でしていた時、ある男子が「俺たち、男だからボール使っちゃいけないよ」と、お前ら女なんだからボール使っちゃいけないよと、こう言った。その言葉に反発してある女子が「男女差別だ」と言葉に出したのだ。

あのときは、それで終わったのだが今考えてみるとあんなに幼いころから私たちは男女差別のことを意識していたのだろうか。その時はまだ、詳しい言葉の意味は分かっていたなくても、悪いことなのだろうという事は理解していたのだと思う。そう考えると、子どもの方が大人よりも分かっているのではないかと私は思える。

こんなこともあった。今年の夏休み、私は家族で祖父の家へ泊まりに行った。そこでの、夕ご飯の支度の時の事である。母や祖母は台所でご飯を作っていた。私は兄と弟といっしょにテレビに夢中になっていた。と、その時、祖母が「裕ちゃん、こつち来て手伝ってくれんかね」と、私を呼んだ。私は同じように兄も弟も呼ばれるものだと思いつつも、いざいざと手伝っていた。いくらもって兄と弟は「手伝って」と呼ばれず、私はばかりが呼ばれた。

そのことが疑問に思えた私は、夕飯の際に祖母に尋ねた。すると、支度の時には居間で新聞を読んでいた祖父が代わりに呼んでいた。「男は女より偉いから、用意とかは女が働

かないかんよ」と。
私は、その言葉が信じられず、おかしいと思った。現在、男女平等のことがいろいろと書かれているのに、この家ではいわゆる「男女差別」がまだ残っているのではないかと、後で父に聞いてみると祖父は頑固で、「男の方が偉い」という昔の考え方をなかなかおさないのだ。私は、なぜ祖父が自然のように受け入れてくれている祖母のことが不思議でならない。

しかし、このような考えが残っているのは私の祖父だけではなかった。私の友人の祖母も同じような考えだと言う。例えば、ご飯の用意・片付けはやはり女性がしているらしい。あと、男性だからといっておかずの量が違ったり、ふろの順番が決まっていたり、男性が先に入るようになっていた。

こうしてみてみるとお年寄りの方が男女差別の考えが残っているようである。それは多分、今のお年寄りの人が子どものころ「男が偉い」という教育を受けてきたからだと思う。そのことが自然と習慣づき、当然のようになってしまったのではないかと私は考える。

しかし、こういう考えは早くなくしてほしい。「男女平等にしよう」とか言っているが、まだ問題解決されていないところが結構あると思う。その結果があのお年寄りの考え方なのではないだろうか。

結局、男女平等を実現させるには一人ひとりの変えようという自覚、働きが必要なのだと思う。その自覚はできれば子どものうちから持つていてほしいと思う。小学生のころ、「男女差別だ」と言葉に出した時、その時はまだ言葉は通じずなものでも思っていたと思う。その心が大切なのだと思う。私も自分自身、しっかりと自覚し男女差別のない平等な世の中にしていきたい。そのための、まずは第一歩を踏み出そうと思う。

学校名簿



春日野中学校3年
白尾 徳海

僕はこの夏休み男女差別について考えました。

ある日、僕はとても奇妙な記事を見つけました。それは大阪の堺市では、市内の公立の小学校と中学校の学校名簿が男女混合だ」という記事です。

僕は男女別名簿が当たり前だと思っていたので、混合名簿があるというのをとても不自然に感じました。しかし内容を読んでいくにつれ考え方がかわっていきまし

た。日本の多くの学校では、学校名簿を男女別に作っています。それもまた男子の五十音順、その後女子の五十音順と続いています。

それではなぜ男女別に分け、男子が先で、女子が後なのでしょう。それは男女別に分けた方が先生にとっては、何かと便利だからです。これまでそうであったからならなくそうしてきただけのことだと僕は思います。

それが普通だと思えば数多くいると思いますが、こうした「なんとなくやってきた区別が差別につながっていくのだ」という意見があります。

つまり、小学校、中学校、高校と、男子と女子が別になることに慣れながら、ただでさえ、知らず知らずのうちに、「男と女はちがう」「男の方が女より上」という考えをもっているという事になります。

それで「男女混合名簿にしよう」という運動が、1985年から始められ、今では全体の約18パーセントの学校が混合名簿に

かえているそうです。

僕は、これが差別だとは夢にも思っていなかったし、まず気づいていかなかったのでも、とても納得してしまいました。しかし、全国的に見てみると、日本はまだまた男女別名簿の国だと思いました。

そうすると、「ほかの国では、どうなっているのか」という新たな疑問を抱き始めました。

そこで、近くの図書館で調べてみると、日本と比べると男女別名簿になっているのは、インドだけということがわかりました。それに対してアメリカ、アフリカ、アジア、ヨーロッパでは皆、混合名簿になっているそうです。

混合名簿といってもいろいろあり、例えば中国では画数の少ない順にならべられ、タイでは入学の受付順で、名簿をつくる学校もあるそうです。

僕は前に書いた通り、男女混合名簿が不自然だと思っていました。しかし、世界から見ると逆に男女別名簿が不自然に思われていることを知り、少し恥かしい気持ちになりました。

男女別名簿に対して、僕は差別とは思っていません。しかし、それは差別と感じる人が少しもいるのなら、ささいなことですがそれを改善していく必要があると思いはりました。

最後ですがこの夏休み、学校がこの問題を話し合ってくれたおかげで、男女平等について考えることができました。ありがとうございました。



第一目標



春日高等学校1年
池田
アーデルハイト

現在、ほとんどの高校の出席簿は男子が先、女子が後の順で整理されている。私もつい最近まで、そのことに疑問をもったことは無かった。それが普通だと思っていたからだ。でも、よく考えると、出席簿の順番は、女子が前でもおかしくないし、男女に分けなくてもかまわないのではないだろうか。確かに男女混合だとやりにくい部分はあるかもしれないが、男子が前、女子が後ろというのは、どこからきたのかと考えた時、男女差別が関係しているとは考えられないだろうか。

昔、女性の身分は、男性のそれよりも低いとされていた。1925年、日本で普通選挙制が制定されたが、その時、選挙権が認められたのは、満25歳以上の男子のみ。女子に選挙権が認められたのは、それから20年後の1945年のことだった。このことから、女性よりも男性が優先されてきたことがわかる。

現在に至るまでに、女子差別撤廃条約が批准され、男女雇用機会均等法の施行などが行われ、表面上では男性と女性に平等だとされている。しかし、今なお男女差別の影響が残っているというのが現状で、真の男女平等がなされたわけではない。現に、就職活動においても、男性の就職率の方が高く、女性を採用しない会社もある。例えば、同じ能力をもった男女が同じ会社の就職試験を受けたとしたら、男性が採用される可能性の方が高いと思う。私自身、このように思うことは、男女差別を黙認している部分があるのかもしれないが、これは認めざるを得ない事実だ。



同じ能力をもちながら、女だからという理由で採用されないのは悔しい。そんなことは、間違っているとも思う。男女差別をなくせるものなら、なくしてほしい。だが、差別心とは、なかなかなくせるものではない。たとえ、どんな法ができたとしても、私たち個人一人ひとりが、本当に差別をなくそうと思わない限り、それは、一生消えはしないと思う。

そして、私は女として生まれてきたために就職を決めるのが難しいかもしれない。しかも、私は、日本人同士の親から生まれたわけじゃないから、その部分での差別をうけることが、もしかしたらあるかもしれない。それでは、どうすればいいのだろうか。その答えは見つからないけれど、私は、女だとか男だとか、両親の生まれがどこだとか、そんなこと関係なしで、会社の方から、「ぜひ、わが社に来てください」と言われるような人間になろうと思う。

性別をかえることはできない。だから、会社に必要人間になろうと思う。そして、いつか差別心を会社の内部から壊していきたい。今はまだ何の力もないし、これから、つらい思いをするかもしれないけど、そんなものに、感嘆されない強い人間になるのが、とりあえず、差別をなくすための第一目標だ。

HOW PEOPLE SHOULD BE…… (幸せに生きるために)



春日高等学校1年
植村 菜穂

私は体操服についているゼッケンについて疑問がある。男は黒色、女は赤色なのだ。こう思うのには赤でゼッケンを書く事に戸惑いがあったことにほかならないが、考えればおかしな話である。男女を区別するには色分けが便利だろう。しかし、そうしてまで区別する必要があるのだろうか。

単の通う幼稚園では、男の子は青、女の子は赤の色紙で七夕飾りを作らされたそうだった。先ほども述べたが、これは便宜上そうなっているのかも知れない。しかし、それで男は青、女は赤だという妙な固定観念が小さな子どもにまで植えつけられるというのを、また、赤が好きで男の子、青が好きで女の子がいたっておかしくないのだろうか。先生方はお気付きではないのだろうか。

もう一つ、私はどうしても納得できないことがある。それは出席番号だ。私は「うえむら」という名字だから、どう考えても一けた目の番号をもらってはいはずだ。なのに、今の番号は21番。男が先だからである。集会などの時も前に並ぶのは男、中学校の卒業アルバムを見ても、たいていの中学が男が先に載っており、女は後ろである。何気ないこの順番、改めて考えたらやっぱりおかしいと思う。

こんな事を言役、口にするとい何ぞそんなにこだわっているんだ」という答えが返ってくるが、そういう人に私は言いたい。男女混合だと何か不都合なのかな、と。

私が以前通っていた学校では男女差別はほとんどなかった。たとえそれが形式上のものだったとしても、男女同じ色のゼッケン、男女混合の名簿に慣れすぎた私の目には、今のこの状況は異様な光景として映らないのだ。それに、男女混合でも何ら問題はなかったように思う。

だからといって、私は、男女を全く同じ扱いにしろ、とはいっていない。要するに、差別はなくすことができて、違いはなくすことができないのだ。体のつくりから力仕事は男の方が得意だろう。性質の点で、細かい作業は女向きかもしれない。多大なる個人差はあるだろうけれども、男らしさ、女らしさというのはそういう意味だと私は思っている。

これからの社会では女性がどんどん職場進出をしてゆく。私も将来は、男性と同じように仕事をし、同じ待遇を受け、同じだけの報酬をもらいたいと思っているから、職業を持つ女性を見ると、心からがんばって欲しいと思う。こういう考えの人はきつと今からどんどん増えてゆくだろう。

私の考える男女のあり方とは、互いの違いを理解し、認め合い、互いに尊敬し合うというものである。そして、お互いの足りない部分はカバーし合う。結局のところ、これこそ男女の、人としてのあり方ではないかな、と思う。



人権週間講演会

12月4日、ふれあい文化センターで人権週間講演会が行われました。

大阪府総合福祉協会常務理事の平澤徹さんが、「高齢者の人権」について講演しました。高齢者のための施設の現状、介護保険、地域の支援体制など、幅広く解説。高齢者が安心して生活できる支援体制を、社会全体でつくりあげていくことの大切さを訴えています。



春日市役所ガレージセール

「ふれあいの市場」は大盛況

12月5日、市役所駐車場を会場に、一般市民による約100区画が出店して、ガレージセールが行われました。

これは、家庭で眠っている不用品を再利用することでゴミを減らし、環境にやさしい生活を始めるきっかけにしようという。市生活環境組合連合会が企画したもの。この日はあいにくの寒さにもかかわらず、大勢の人が詰めかけ、「ふれあいの市場」は大盛況。たくさんのお買い得品を前に、あちらこちらで「お買い得ですよ」「もう少し安くして」といったやりとりが繰り返された。



▲素敵なものがいっぱい

日本語のこころは日本人の心

金田一春彦講演会

12月28日、ふれあい文化センターで「日本語のこころ」と題して講演しました。

この講演会は、「市民図書館まつり」の主行事として行われたもので、会場は詰めかけた市民で満員。

金田一さんは、「日本語には日本人の奥ゆかしさが反映されています。その控え目な言葉の裏にある話し手の真意をくみ取ることが大事です」と話しました。



▶終始にこやかに話す金田一さん

ふれあいまつり

12月9日は「障害者の日」。この日にちなんで、12月5日、市社会福祉センターで、障害者の日啓発事業「ふれあいまつり」が行われました。

障害者を持つ人、そうでない人、みんなで一緒に風船パレードをしたり、もちつきをしたりして、楽しく交流することができました。



▲きねを持ってベッタン、ベッタン

足自慢の市民が集合 春日市走ろう(駅伝)大会

第25回春日市走ろう(駅伝)大会が、12月5日、白木大池公園で行われ、市民約800人が参加して自慢の健脚を競いました。

種目別の優勝は次のとおりです。

○個人の部(敢峰略)

▽小学生 女子 男子

1年 竹下 亜沙美 樋上 陽也

2年 長尾 千佳 成松 清太郎

3年 藤本 華子 佐藤 佑樹

4年 平塚 美成 西嶋 駿介

5年 新納 明 鶴岡 晋太郎

6年 白水 茜 大久保 卓哉

▽中学生 女子 男子

日原 さやか 山出 直弘

▽一般 女子 男子

田原 京子 長尾 宏

○駅伝の部

▽中学生 女子 春日西中バスケット部

男子 春日南中陸上部 A

▽一般 女子 ドルフイン

男子 M・K・C

▽スポーツ少年団 女子 春日ミニバスケット

男子 天神山ミニバスケット



▶悪天候を吹き飛ばす勢い

お知らせ



お誕生日おめでとう



林 千鶴ちゃん(春日公園)
平成9年1月18日生

3月生まれのお子さん募集

写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、郵便局まで郵送ください。
対象は3歳までで、2月1日までの到着分の中から抽選で決定します。

募集

軟式野球審判員募集

青少年の育成を目的とした軟式野球を普及させるため、審判員を募集します。

対象 軟式野球の愛好者で18歳以上の健康な人

審判派遣日 ▽日曜日▽早朝▽ナイター

※ 2月から、審判技術向上のための研修会を毎月2、4水曜日に茨城野市で行います。詳しくは問い合わせください。

申込・問い合わせ先 全日本軟式野球連盟福岡県連茨城支部 (本拠)

☎(092) 4709

みんなで楽しく歩きませんか 健康ウォーク参加者募集

健康づくりボランティアのヘルスリーダーの皆さんと一緒に、春

日のまちを歩いてみませんか。
日程・コース
▽1月11日(火)
大谷レイクタウンコース
▽2月8日(火)
白水大池公園コース
▽3月14日(火)
大谷レイクタウンコース

集合時間 午前9時30分
集合場所 いきいきプラザ2階口
ピー(昇町1-1-20)
距離 約6.5km
問い合わせ先 健康課

☎(092) 1134
※ 雨天の場合は、屋内でさわやかストレッチ体操を行います。

あなたも仲間になりませんか
春日市シルバー人材センター
会員募集

春日市シルバー人材センターは、おおよそ60歳以上の会員約520人で組織している社団法人です。会員は、植木の手入れ、駐車場

の管理、家事の代行などさまざまな仕事に取り組んでいます。

あなたも、これまでの経験や知識を仕事に生かしてみませんか。入会説明会を行います。気軽に

お越しください。
日程 1月25日(火)、2月22日(火)、3月28日(火)
時間 午後1時30分~3時
場所 春日市シルバー人材センター1(桜ヶ丘1-5)

対象 おおむね60歳以上で、働く意欲のある人
問い合わせ先 春日市シルバー人材センター
☎(092) 1826

ホームヘルパー養成講座 (3級課程) 受講者募集

師介護労働安定センターでは、高齢者や障害者の日常生活のお世話をするホームヘルパーの養成講座を行います。

日程
▽講義(計33・5時間)
2月7日(火)、14日(火)、15日(水)、18日(土)、21日(火)、23日(木)、25日(土)、3月16日(火)

会場 春日市役所(原町3-1-1)5号室
対象 ヘルパーとして市内での勤務を希望する人
定員 30人(申し込み多数の場合)

いろいろ 国保 交通事故

交通事故でケガをしたら
交通事故に遭ってケガをさせられた場合でも、その治療に自分の国保の保険証を使うことができます。

ただし、必ず市役所へ届け出をしてください。用紙は市役所にあります。

その他の場合
他人にケガをさせられたり、よその飼い犬にかまれたりしたときなどにも保険証は使えますが、やはり届け出が必要です。
詳しくは問い合わせください。
(国保年金課国保担当)

市民の健康と福祉のために あなたの能力を生かしてください 保健婦(士)を募集します 春日市職員採用試験

採用予定人員 1人
受験資格 保健婦(士)の免許を
持つ人、または平成12年3月31日までに免許取得見込みの人で、昭和45年4月2日以降に生まれた人

申込期限 1月17日(平日のみ)
第1次試験日 1月30日(日)

試験会場 春日市役所(原町3-1-5)

申込方法 春日市職員採用試験申込書(人事法制課人事担当で配布)に必要事項を記入し申し込み

申込・問い合わせ先 人事法制課 人事担当

費用 5,300円(テキスト代ほか)

申込方法 市高齢障害課窓口へ届けの申込書に必要事項を記入し申し込む(郵送は不可)

申込期間 1月11日(火)~17日(日)
申込・問い合わせ先 高齢障害課 高齢担当



お誕生日おめでとう



長元 優佳ちゃん(2の巻) 平塚 聖香ちゃん(優ク丘) 森田 一矢ちゃん(日曜町)
 平成11年1月27日生 平成11年1月30日生 平成11年1月13日生

その他

いきいき健康セミナー 痴ほう高齢者の介護の 方法と接し方

痴ほうの症状のある人との接し方や介護の方法について学びます。参加は無料です。

日時 1月19日(休)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室 (昇町1-1-20)

講師 五十里 隆枝さん (夜病院院 婦長)

問い合わせ先 健康課

☎(50) 1-1-34

春日市女性の会新春講演会「介護する人・される人からみた介護保険」

4月から始まる介護保険について、利用者の立場から一語に考えてみませんか。

参加は無料です。皆さんのお越しを待っています。

日時 1月22日(休)

午後1時30分～3時30分

場所 ふれあい文化センター2階 大会議室(大谷6-24)

講師 宮崎 昭夫さん (福岡県立大学 社会学部教授)

※ 当日は手話通訳および託児が
あります。なお、託児を希望する人は1月18日(休)までに申し込みください(おやつ代100円が必要)。

託児申込・問い合わせ先 人権女性政策課男女共生推進担当

傍聴してみませんか
介護保険や高齢者について考える協議会

市では毎月1回、介護保険や高齢者の福祉について考える「介護保険事業計画・老人保健福祉計画作成検討協議会」を開いています。皆さんも傍聴してみませんか。

日時 1月21日(休)

午後2時～4時

場所 市役所4階406会議室 (原町3-1-5)

定員 30人(定員になり次第締め)

切り

申込期間 1月4日(休)～20日(休)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 介護保険課

手続きをお忘れなく 健康保険

退職したら国保に加入を

勤務先の健康保険を喪失したら国保に加入しましょう。

納け出は、2週間以内です。

※ 勤務先の保険を継続したり被扶養者になる人は、国保に加入する必要はありません。

国保税はさかのぼります
加入届が遅れた場合でも、国保税は退職時にさかのぼって課税されます。

就職したら喪失届を

勤務先の健康保険ができたなら国保の喪失届が必要です。

健康保険の加入、喪失に伴い年金の手続きもお忘れなく、届け出に必要なものなど、詳しくは問い合わせください。

(国保年金課国保担当)

働きたい女性のための 技術講習会

県女性就業援助センターでは、長く職場を離れていて再就職を希望する女性を対象に、技術講習会を行います。

パソコン(初心者対象の基礎知識と操作)

期間 2月8日(休)～3月15日(休)

(原則として毎週火・金曜 日 計21日間)

時間 午前10時～午後4時
会場 あすばる(原町3-1-7 クローバープラザ内)

受講料 無料(ただし、教材費などは自己負担)

定員 20人(面接のうえ選考)

申込方法 1月13日、14日に、県女性就業援助センター(☎473-6961)に電話で申し込む(その際、面接の日時を指定します)

コンピューター 2000年問題

▽1月2日・3日

午前8時30分～午後5時
※ 1月4日以降でも相談を受け付けます。市役所企画情報課企画担当(☎584-1111)にお尋ねください。

2000年問題市民相談ホットライン
電話番号 584-1149

市では、年末年始に「市民のための2000年問題電話相談窓口」を開設しています。

2000年問題に関連して、電気・ガス・水道などで困った問題が起こったときは、ご相談ください。

開設日時

▽12月29日・30日

午前8時30分～午後5時

▽12月31日～1月1日

12月31日午前8時30分～
1月1日午後5時



始めよう！環境にやさしい暮らし

環境家計簿をつけてみませんか

現在、世界中で地球温暖化対策が進められています。市でも、皆さんの家庭で二酸化炭素(CO₂)の削減に気軽に取り組んでもらうと、カレンダー形式の環境家計簿を作成しました。

普通、家計簿といえば家庭の収入と支出の状況を記録するものですが、この環境家計簿は、毎月の電気やガスの使用量、出したゴミの量などをとくに、家庭からどれだけのCO₂が出ていたかを換算して記録していくものです。

カレンダーには、環境にやさしい暮らし「エコライフ」のワンポイント

この環境家計簿をつけてみたい人には、無料で配布します。配布場所には、無料で配布します。住所氏名を記入して受け取ってください。

地球の未来のために、あなたも環境家計簿を使ってエコライフに挑戦してみませんか。

配布場所 市役所環境対策課、い

きいきプラザ、奴国の丘歴史資料館

※ 部数には限りがあります。なお、小学生の子どもがいる家庭には学校を通じて配布します。問い合わせ先 環境対策課環境計画担当



1月の市無料法律相談の日程がかわります

12月15日号「そうだん(15ページ)」の中の「市無料法律相談」の日程が変更になりました。変更後の日程は次のとおりです。相談希望の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご利用の際は、相談日をいま一度確認のうえお越しください。

市無料法律相談(変更後)

日時 1月12日(水)

午前10時～午後4時(受付は当日午前9時から市役所2階で行います)

場所 市役所2階市民相談室

市無料法律相談は、1月12日(水)になりました。



春日風土記

243

郷土のことわざ 20

農家のしごこのことわざ その一

「苗たらずは結手たらず」

しごとをするのに一番大切なのは事前の段取りです。段取りに凝って、ムダなく、ムリなく、ムラなくしごとをしていくのがもっとも効率的です。

「結手」というのは取り取った

稲を束にして結うための、稲ワラでつくった結びひもと考えてもらおうとよいでしょう。結手は、稲刈りの前に、夜なべしことや雨の日のしごととしてつくりまわす。

ことわざの意味は、春、苗代でつくった稲の苗が足りなかつた人は必ず秋の結手も不足させるといふことです。「二事が万事」です。

「正月あるきは日掃りしない」と、苗取りのときに稲苗の根に下へ(泥)がついて田植えがしにくくなる。

「あるく」というのは、雑草が実家に行くことをいいます。このことわざの意味は、雑草が正月に里掃りしても消まってしまうといふ

いうことです。その日のうちに掃ってきてもしごとをしなさいということでもあります。

今から40年くらい前までは「嫁の里あるき」という慣習がありました。現在は全く見られなくなりましたが、現在は全く見られなくなっています。

昔は結婚とはいわず、「よめこを呼ぶ」「よめ入りする」というのが一般的な言い方でした。「家」ということが強く意識されていたからでしょう。そのため、「里あるき」の意味も大きかったわけですね。

春日市では、女性が結婚して1年間の里あるきには、次のようなものがありません。

- 1 一番あるき(初あるき)
- 2 二番あるき
- 3 正月あるき
- 4 その他
- 5 月マお彼岸あるき(春・秋) マ支那らしあるき(支利り)

前) マサナボリあるき(田植えのあと) マ盆あるきマせんたくあるき(夏の衣服しまいどき、9月) マ秋あがりあるき(稲の取り入れあと)

里あるきは、働き通しの若嫁さんの息抜きとなっていました。春日市郷土史研究会 平田善廣



里あるき



お誕生おめでとう



高取 尊斗ちゃん(男児)
平成11年1月26日生



清水 葉々ちゃん(女児)
平成11年1月3日生



上野 陽平ちゃん(男児)
平成11年1月15日生

デコパージュ教室

デコパージュに挑戦しませんか。
きれいなプリントを切り抜いて
家具や直器などにはり、漆塗りの
ような工芸品に仕上げます。
正装もあります。

日時 2月4日(金)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター3階
研修室2(大谷6-24)

定員 40人(申し込み多数の場合
は抽選)

参加費 800円程度(材料費)

申込方法 往復はがきに住所、氏
名、電話番号、託児を希望
する子どもの名前と年齢を
記入して郵送する

申込期間 1月10日(木)～20日(水)

申込・問い合わせ先 北島悦子
(☎86-0833 紅葉ケ丘
車1-193)

☎090(3070)78

98

※ 託児(5か月から就学前まで)

は、予約制で40人まで。1人3
00円です。

平成12・13年度
春日那珂川水道企業団
競争入札参加資格審査申請受付

受付期間 2月1日(火)～29日(水)

(平日のみ)

受付時間

▽午前9時～11時30分

▽午後1時～4時

業種 ▽工事請負▽その他の製造
請負▽委託関係▽物品関係
資格有効期間 4月1日～平成14
年3月31日

申請・問い合わせ先 春日那珂川
水道企業団総務課総務係

☎(51)7001

※ 要領・様式は、1月17日(水)か
ら配布します。

子育て教室に参加しませんか

1歳未満の子どもとその親の交
流の場です。自由に参加ください。

日時 1月12日(水)

午前10時30分～正午
いきいきプラザ(昇町一
120)

内容 予防接種について
持ってくるもの、母子健康手帳
問い合わせ先 健康課
☎(51)1134

星の観望会

春日市野外活動場内の、星の館
(天体観測所)では、星の観望会
を行っています。皆さんの参加を
待っています。

なお、公共の交通機関がないた
め、車でお越しください。

天候により中止になることもあ
ります。

日時 1月15日(日)

午後7時～9時(予定)

場所 春日市野外活動場星の館
(大野城市牛道)

対象 市内居住者(中学生以下は
保護者同伴のこと)

参加費 高校生以上200円、中
学生以下100円

訂正とおわび

12月15日号の平成10年度決算の
の記事中、歳入(収入)の内グラ
フ内の金額に誤りがありました。
訂正しておわびいたします。

訂正後
歳入 298億2,500万円
依存財源
157億5,300万円
(財政課)

リサイクル

(ゆずります)

●一人掛けソファ▽黒色▽少し
傷あり▽5000円 ●ガスコンロ
(都市ガス用)▽2年使用▽千円

●ローボード引き出し付きテレ
ビ台▽茶色▽千円 ●婦人用スー
ツ▽9号またはMサイズ▽5000

円 ●スキューパダイビング用B
Cジャケット、レギュレーター▽

黒色▽Mサイズ▽1万円 ●ビデ
オデッキ▽黒色▽5千円 ●清水

焼▽大瓶、小鉢、茶わんなど約20
枚▽新品▽セットで5千円 ●マイ

ずれも取りに来られる人に▽山岡
☎(迎)1453

●アスクトップパソコン▽マタック
パフォーミング表計算、ワープロ機

能など▽1万円 ●プリンター▽
バックカード社製▽1万円 ●佐藤

●このコーナーの利用は)

■はがきに住所、氏名、電話番号、
品物名(色、サイズ、特徴など詳
しく)、有料・無料の別(有料の
場合は1万円を上回るとする希望価
格)などを書いて市役所秘書広報
課に送ってください。

〔注意〕品物の引き渡し、クレイ
ムなどは当事者間で相談して解決
していただきます。

●このコーナーの利用は)

■はがきに住所、氏名、電話番号、
品物名(色、サイズ、特徴など詳
しく)、有料・無料の別(有料の
場合は1万円を上回るとする希望価
格)などを書いて市役所秘書広報
課に送ってください。

〔注意〕品物の引き渡し、クレイ
ムなどは当事者間で相談して解決
していただきます。

●このコーナーの利用は)

■はがきに住所、氏名、電話番号、
品物名(色、サイズ、特徴など詳
しく)、有料・無料の別(有料の
場合は1万円を上回るとする希望価
格)などを書いて市役所秘書広報
課に送ってください。

〔注意〕品物の引き渡し、クレイ
ムなどは当事者間で相談して解決
していただきます。

●このコーナーの利用は)

■はがきに住所、氏名、電話番号、
品物名(色、サイズ、特徴など詳
しく)、有料・無料の別(有料の
場合は1万円を上回るとする希望価
格)などを書いて市役所秘書広報
課に送ってください。

〔注意〕品物の引き渡し、クレイ
ムなどは当事者間で相談して解決
していただきます。

ひたまりの会が?

ひたまりの会(廻りつ性高齢者をかかえる家族の会)

「ひたまりの会」は、廻りつ性の高齢者をかかえる家族が、介護の苦勞や喜びを話し合いながら、地域でいきいきと一掃に暮らすことができるようお互いを支え合うことを目的に、平成10年6月に発足しました。

1月1回の定例会やレクリエーション、週1回の交流会を実施。介護者同士の情報交換やこころのケアのための活動をしています。

現在、廻りつ性の高齢者を介護している人や活動に興味のある人は、気軽にのぞいてみませんか。

問い合わせ先 市社会福祉協議会
総務課地域福祉
☎(581)7225

活動内容
定例会(介護者の心のリフレッシュのためのお楽しみ会や学習会)

いっしょにお話しませんか
ひたまりの会の交流会への
直通電話

▽毎月第2木曜日
▽市社会福祉センター(昇町3-101)

日ごろ、だれにも言えず悩んでいる介護の苦勞や不安などを、介護者同士、いっしょにお話ししませんか。

サロン(介護者と高齢者のふれあいレクリエーション)

開設日時 毎週月曜日
午後1時~3時
電話番号 090(9483)6176

▽毎月第3日曜日
▽いきいきプラザ(昇町1-120)

対象となるのは
国保の加入者で、厚生年金または共済年金の老齢(退職)年金をもらっている人です。

交流会(介護者同士の情報交換と気軽にしゃべり)

ただし、厚生年金などの加入期間が20年以上、または40歳以後に10年以上の人に限りま。

▽毎週月曜日
▽いきいきプラザ

時間 時間は、いずれも午後1時~3時

退職者医療

退職者医療に該当すると病院などで支払う一部負担金の割合が軽減されます。

区分	割合	
	入院	外来
退職被保険者	2割	
退職被扶養者	2割	3割

※ 国民年金の期間は、計算に入りません。
また、老人医療の受給者は、対象になりません。
届け出に必要なもの
○国保の保険証
○年金証書
○厚生年金などの加入期間証明(加入期間が20年未満の人)
○印かん
詳しくは、問い合わせください。
(国保年金課国保担当)



後日、学校から音楽コンクールの1年生全員のリハーサルに招待されました。子どもたちのきれいな若々しい歌声に、ほのほの心あたまる思いがしました。

世代間の交流をすすめるこのような企画をされた学校や先生方に、心からお礼を申し上げます。

街頭で

「ペンネーム」費すじがシャヤンさん

天神を一周すると、たちまちテイクシュでいっぱいになる。サツと差し出されるとつい取ってしまふ。「おばさん」は絶対に断らな

善意に感謝

「ペンネーム」天神会天神ヤマ

このあいだ、春日西中学校1年



エッセイ募集中心

応募は、はがきに題名、住所、氏名、電話番号も書いて送ってください。とく名やペンネームも可。
なお、編集の都合で、原文を要約したり、表現を変えたりすることがあります。
あて先 〒816-8501春日市役所秘書
広報課「みてみてきて」係
掲載した人には特製テレカ送呈。

の生徒さんたちから、私たち老人クラブの会員全員に、しかも一人ひとりあてて、お便りをいただきました。夜須高原で宿泊学習をさ

れたそう、そのときの学習の一端でしょうか。色画用紙に白い紙をはったはがきぐらいの大きさのお便りです。文筆は簡単でしたが、気持ちには十分に伝わってきて、とてもうれしく思いました。

子どもたちの善意に対して、私たちは誠意をもって返事を出すことにしました。本人が書けない場合は家族に頼んで書いてもらおう。それがダメなら、本人の所属しているところの班長が代筆をするということにしました。このようなきさやかな交流でも、私たち老人にはうれいものでした。

「でも、いつだったか、品よくやんわりと頭を下げて断っている紳士を見かけた。センスのいいスーツ姿のその紳士は、テレビで時々見かけていたあるデパートの社長さんだった。テイクシュ一つ断るのにも品性が表れるものだと思ひ、自分の行動を恥じた。
雑踏の中、だれが見ているかわからない今日、おちわず費すじがシャヤンと仲びた。

あそぼ〜児童センター



○天神さまサイクリング「太宰府に初もうで」(光町)

5日 午前10時集合

年の始めの行事といえは初もうで。太宰府天満宮に自転車で行く初もうでにでかけませんか。

新春の冷たい風を身に受けても、自転車をこぐと体の中はほっかほっか。

やっぱり2000年の始まりは健康的にいかなくちや!

○おまたせ!トランポリン(須玖)

▽6日 午後3時~5時

▽14日 午後3時30分~5時

みんなの大好きなトランポリンが児童センターに戻ってきました。順番をまもって正しく跳べばトランポリンは安全なスポーツです。楽しく跳んでかつこよく出に弾きましょう。

○マジックパルーンで遊ぼう!パートII

(毛勝)

13日 午前11時~

色とりどりの風船がさまざまな動物や植物に変身していくというマジックパルーン。これを、屏やかな手つきで毛勝のおねえさんが教えてくれます。割れそうで割れない細長い風船を使って、かわいい犬やねずみたちをつくってみませんか。



須玖児童センター
☎ (573) 2431
須玖南1丁目91番地

光町児童センター
☎ (501) 7014
光町2丁目180番地4

毛勝児童センター
☎ (581) 5614
大字下白水335番地2

1月のスケジュール

4日(火)	移動家庭児童相談室(予約制) 午前10時~		新春おけまして、でかカルタ大会! 午後2時~
5日(水)		天神さまサイクリング(太宰府に初もうで) 午前10時集合、小学4年生以上、15人 行出本指持参、要申し込み	新春おめでとう!ほねつき・すみつき大立 午後2時~
6日(木)	おまたせ!トランポリン 午後3時~5時	ジャンボかるた大会 午後2時~	新春でございます! 人間ごま大会(めざせオリンピック特別編) 午後2時~
7日(金)		七草がゆを食べよう 午後2時~	
8日(土)	お正月あそび 午前11時~正午 餅つき(ぜんざいを食べよう) 正午~		
9日(日)	電気クラブ 午前10時30分~		
11日(火)	すくすく児童相談 午前10時~正午		
13日(木)			マジックパルーンで遊ぼう!パートII (親子バージョン) 午前11時~ 20組、参加費200円、要申し込み
14日(金)	おまたせ!トランポリン 午後3時30分~5時		
15日(土)		黒豆干手ス 午後2時~	2000年記念!餅つき大立べ大会 午後2時~、30人、参加費100円 材料一式持参、要申し込み 壁に飾りかパートII(壁を食べよう!) 午後6時30分~、小学5年以上 ※ 雨天時は別メニュー、要申し込み
16日(日)	電気クラブ 午前10時30分~ たのしい!あみもの 午前10時~、小学生以上、15人、 材料費500円、要申し込み		
19日(水)		移動ビヨビヨ広場(春日公園公民館) 午前10時30分~	
23日(日)		京一ホクキョ、とびりの万華鏡作り 午後2時~、15人、材料費200円	ロシアンルーレット・氷菓のシュークリーム! 午後2時~、小学5年以上
25日(火)	移動家庭児童相談室(予約制) 午前10時~		
29日(土)		あつまれボランティア 午後2時~	スーパープラバン 午後2時~ 小学5年以上、50人、参加費50円 要申し込み
30日(日)	ビーチボールバレー大会 午後2時~		熱気ほろっとって飛ばそう! 午後2時~、小学4年生以上~、10人 要申し込み
おもちゃ図書館 (得意がある子もいない子も 一緒に遊ぶ広場)		25日(火) 午後1時~3時	
幼児向け母と子のあそび(昼食別)	12日・13日・14日・19日・20日・21日 26日・27日・28日	12日・13日・14日・26日・27日・28日	19日・20日・21日・26日・27日・28日
幼児向け遊びの広場 (自由参加)	大人遊び広場 午前11時~ 25日(火)	ビヨビヨ広場 午前11時~ 25日(火)	アップル広場 午前11時~ 25日(火)
幼児も参加 できる行事	予約不要、自由に参加してください。		
伝 言 板	※ 子どものことや家庭のごことで悩んでいる人は移動家庭児童相談室を利用してみませんか。市役所の家庭児童相談室から 専任の相談員が来ます。なお、希望する人は、前日までに各センターに予約してください。 ※ 要申し込みは1月4日(火)午前10時から受け付けます(電話でも受け付けます)。小学5年以上は本人申し込み。		
休 館 日	1日・2日・3日・10日(成人の日)・11日(振り替え)・17日・18日(安全点検日)・24日・31日		

「水巻ビーチボールバレー西日本大会」で大活躍

さくらクラブとフレンドシップ

市ビーチボールバレー協会に所属するさくらクラブとフレンドシップの2チームは、ほかの4チームとともに、11月23日、福岡県遠賀郡水巻町で行われた「水巻ビーチボールバレー西日本大会」に出場。

西日本の各地から参加した女性65チームが、AからFまでの6パートに分かれて熱戦を展開するなか、さくらクラブがCパートで優勝、フレンドシップがAパートで準優勝に輝きました。

実は、この両チームは、市民スポーツセンターで毎週木曜日、同じ時間に練習しているビーチボールバレー愛好会の仲間。

このうち、優勝したさくらクラブは地域のつながりで集まった5人のチームで、なんと今年、結成したばかり。「参加することに意義がある、という

※この大会では、セカンドスクエアもBパートで3位に入賞しました。

くらしいの気持ちで出かけたのに優勝するなんて。パート分けのくじ運がよかったのかしら」と代表の西堀さん。

「子どもの手も離れて一段落、美容と健康に、そしてストレスや腰痛の解消にと良いことづくめ」と両チームの全員が口をそろえます。

練習日には、お互いに仲良く試合をしたりして楽しく練習に励んでいます。「メンバーのほとんどが仕事を持っていて毎日忙しいけど、練習日の水曜

日が本当に楽しみ。でも、出かけるからといって家族の食事にも決して手抜きなんかしませんよ」ときっぱり、明るく元気なお母さんたちばかりです。

今、3月に行われる市長杯をめざして両チームともがんばっています。広報レポーター 東 美和子



Aパート準優勝 (フレンドシップ)
近藤こずえさん、山田幸恵さん、松井純子さん、小野麻実さん、竹原智子さん



Cパート優勝 (さくらクラブ)
田中イツ子さん、西堀玲子さん、榎美津子さん、梅本千恵子さん、白石邦子さん (写真左から)

問1

今年の成人式はいつ?
①1月1日
②1月10日
③1月15日

問2

環境家計簿をつけると何がわかる?
①CO₂の排出量
②親類とのつながり
③お金の使い道

問3

本号に掲載した作文のテーマは?
①親子平等
②きょうだい平等
③男女平等

問4

本号の表紙・裏表紙の子どもは何人?
①100人
②153人
③200人

問5

お嫁さんが実家に行くことを?
①あるく
②はしる
③そうつく

応募方法 / はがきに市報の月日号、クイズの答え、住所、氏名、電話番号、市報に関する質問や要望などがあれば記入し、下記までお送りください。

あて先 / 〒816-8501 春日市役所秘書広報課

締め切り日 / 1月20日 (当日到着分まで有効)

賞品・当選発表 / 全問正解者の中から抽選のうえ、10人に特製テレカを差し上げます。なお、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※ ヒント ほかのページを見てください。

- 前号の答え
- 問1 ③12月31日～1月4日
 - 問2 ②糸車
 - 問3 ①7人
 - 問4 ①ペットボトルと白色トレイ
 - 問5 ③男性3か月、女性4か月

歩道

わが家の2000年問題対策

この年末年始をいかがお過ごしですか。ミレニアム(千年紀)だ、コンピューター2000年問題だなどと、いつもの年よりもあわただしかったのでは▼ところで、12月15日号で紹介した2000年問題対策、「わが家でも、やっておかなければ」と思いながらも、スーパーなどの店頭に出るようになってきた水や食料品、乾電池やカセットガスボンベなどの2000年問題特設コーナーを眺めているだけでした。元来、計画立てて物事を進めていくことが苦手な女性分、学生のころも、早くから準備すると忘れてしまうので、試験勉強は一夜漬けと決めていたほど。事前の対策なんて、急にできるわけがありません▼そんな中、2000年問題対策で一つだけ準備したものがありません。それは水です。家で話している「やっぱり何か準備を」ということになり、急ぎよ、家族みんなで出発▼出かけた先は温泉。まずは、1999年最後の温泉にゆつたりと入り心身のリフレッシュ。飲用の温泉水をポリタンクに詰め、飲み水を確保し、わが家の2000年問題対策が無事完了▼でも、お正月どこで過ごしているだろう、家が職場か、それが問題だ。(文)



市の人口

● 104,670人 (前月比+133人) 39,662世帯
● 男51,749人 ● 女52,921人 (12月1日現在)